PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-043674

(43) Date of publication of application: 14.02.1990

(51)Int.CI.

G06F 15/38

G06F 3/147

(21)Application number: 63-195586

(71)Applicant: SHARP CORP

(22)Date of filing:

04.08.1988

(72)Inventor: INAMORI YOSHIMITSU

KUNIDA HISAO

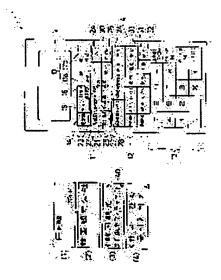
(54) ELECTRONIC EQUIPMENT DISPLAY SYSTEM

PURPOSE: To improve operability and functionality by

(57)Abstract:

omitting a part of a noun corresponding word and displaying a sentence when the sentence including the word corresponding to the noun in a single language is displayed, and the display capacity of the word corresponding to the noun is ≥ a display capacity set beforehand. CONSTITUTION: When a guide key 15 is pushed, characters of 'Nichi → Kan' (Japanese → Korean) in KANJI (Chinese character) are displayed on a screen 11 in a display part 2, for example, when a sightseeing key 32 in a category key group 12 is pushed, 'Korean public sightseeing corporation' is displayed on the display part 2. When an example key 32 is pushed, sentences at high using frequency are coupled with the 'Korean public sightseeing corporation' to be title data as a subject, the conversation sentences are constituted, and the title data are surrounded by () so as to be discriminated from the sentence data. When the number

of the characters of the title data exceeds a value set



beforehand, the last numeric character of the title data is omitted, and '...' are displayed. Next, when a translation key 33 is pushed, a screen 4, that is, the translation of the Japanese example to Korean, is displayed.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

BEST AVAILABLE COPY

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

19日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

[®] 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-43674

®lnt. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)2月14日

G 06 F 15/38 3/147

3 2 0 J

7313-5B 7341-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

図発明の名称 1

電子機器の表示方式

②特 願 昭63-195586

②出 願 昭63(1988)8月4日

⑰発明者 稲森

良 充

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社

内

勿発 明 者 国 田

久 男

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社

内

⑪出 願 人 シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

個代理 人 弁理士 西教 圭一郎

外 2 名

明 細 2

1、発明の名称

電子機器の表示方式

2、特許請求の範囲

複数の言語の相互に同葉の名詞相当語句が対応づけられて記憶され、また当該名詞相当語句が用いられる複数種類の文が各言語にて相互に対応づけられて記憶される記憶手段と、

選択された賃請にて所望の文を表示する表示部とを備える電子機器に用いられ、

一書語にて上記名詞相当語句を含む文を表示する場合、名詞相当語句の表示容量が予め定める表示容量以上であれば、名詞相当語句の一部分を省略して表示し、

上記文が他の 含語に変換されて表示されているときは、名詞相当語句のすべてを表示するようにしたことを特徴とする電子機器の表示方式。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、たとえば複数の言語間に亘って同義

の語句または文が対応づけられて記憶され、これらの語句または文を適宜読出すことによって胡訳を行う携帯可能な胡訳装置などにおいて好適に実施される電子機器の表示方式に関する。

従来の技術

携帯可能な小形の胡択装置には、キー入力部と表示部とが備えられる。このような胡訳装置は、キー入力部による操作によって予め記憶されている語句または文を読出して表示部に表示することができるとともに、希望する言語間における同義の語句または文に胡訳することができる。

発明が解決しようとする課題

特開平2-43674(2)

ができる例文機能による例文作成操作において、 希望する例文を検索するにあたっては、一文づつ 環送りに表示させて行うけれども、例文の表示容 量が大きければ、前述したようなスクロールを行 うためのキー操作が必要となる場合が多くなり、 検索時間が長くなる。

本発明の目的は、たとえば希望する文などを表示する際などにおける操作性および機能性を向上することができる電子機器の表示方式を提供することである。

課題を解決するための手段

本発明は、複数の言語の相互に同義の名詞相当語句が対応づけられて記憶され、また当該名詞相当語句が用いられる複数種類の文が各言語にて相互に対応づけられて記憶される記憶手段と、

選択された言語にて所望の文を表示する表示部とを備える電子機器に用いられ、

一言語にて上記名詞相当語句を含む文を表示する場合、名詞相当語句の表示容量が予め定める表示容量以上であれば、名詞相当語句の一部分を省

脚部3に接続される。リードオンリメモリ(RROM)6には、この翻訳数作を実現するための複数目がおよび翻訳数作を実現するための数における語句またはそのメモリバンクを知いたなのが一トアレイでを介して前記中央ははりまるた接続される。またでの中央制御部3にはたりで記表示部2の作業領域として用いられるのがのに記表示部2の作業領域として用いられるのがあれる。

本実施例の研訳装置1は、日本語、韓国語および英語の3 書語間における 翻訳等を行う機能を有し、これらの3 書語に関する語句および文などは、予め前記リードオンリメモリ6内に格納されている。次に、第2 図を参照してキー入力部4の構成およびその機能について説明する。

キー入力部4は、翻訳機能キー群11と、カテゴリキー群12と、置数キー群13とから構成される。翻訳機能キー群11において、電訳機キー 14、ガイドキー15および計算/通貨換算キー 上記文が他の言語に変換されて表示されている

ときは、名詞相当語句のすべてを表示するように したことを特徴とする電子機器の表示方式である。

作 用

略して表示し、

本発明に従えば、一言語にて名詞相当語句を含む文を表示する場合、名詞相当語句の表示容量が予め定める表示容量以上であれば、名詞相当語句の一部分を省略して表示する。このように、省略して表示することによって、前記文を構成することができる。

実 施 例

第1 図は本発明の一実施例が適用される胡訳装置1 の電気的構成を示すブロック図であり、第2 図は翻訳装置1 の平面図である。翻訳装置1 には、たとえば液晶表示装置(しCD)などによって実現される表示部2、装置全体を制御する中央制御部(CPU) 3 およびキー入力部4 が備えられる。前記表示部2 は、駆動回路5 を介して前記中央制

16は、会話・単語電訳モード、韓国ガイド情報 電訳モード(以下、ガイドモードと呼ぶ)および 計算など、カイドモードと明ないに設定する。検索キー17は たためのモード設定キーである。検索キー17は たたさばカテゴリキー群12によって選択された たとえばカテゴリキー群12によって割相当語句 たとえばカテゴリにおいて、希望する名詞相当語句 などを検索する際に用いられる。すなわち、逆送 りキー17なおよび順送りキー17もによって希望 回的に記憶されている一連の語句のうちから希望 する語句を検索することができる。

書語選択キー21、 開訳方向キー22、 および 会話/単語キー23は、 前記電訳機キー14ま たは ガイドキー15において、 設定された な 会話・単語 なび ガイドモード 保 の 書語 および ガイド 報の 書語 の 武 訳 でき 会話・単語 および ガイド 報の 書語 の に 設 が 方向 など を 題 キー23の 第 2 図 右 方 郎 に は 、 一 対 の 電 源 投 入 / に 数 明 能 中 一 24 が 設 け られる。 表示 濃度キー25 は 、 機 能 キー2 が 設 け られる 場 合 に 表示 部 2 の 表示 濃度

特開平2~43674(3)

を設定することができ、通常はキータッチ音のオン/オフ制御を行うためのキーである。前画面キー 2 7 および次画面キー 2 8 は、表示画面をスクロールする際に用いられる。機能キー 2 6 の第 2 図右方側には、クリアキー 3 0 が設けられる。

カテゴリキー P 1 2 は、では、 P 5 が 5 を B 1 2 は、 P 5 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 5 を B 2 が 6 を B 2 が 6 を B 2 が 7 を B 2 が 7 を B 2 が 7 を B 3 か

情報キー31は、前記ガイドモードにおいて使用されるキーであり、たとえばホテル名、料理名などの韓国ガイド情報に関連した電話番号、住所、

ア a 2 でカテゴリキー群 1 2 のうちから「観光」キーが押圧されると、表示部 2 にはたとえば第 4 図 (2)に示される「韓国観光公社」が表示される。

ステップ 3 で例文キー 3 2 が伸圧されると、 前述した例文機能が実現される。すなわち、表題 データである「韓国観光公社」を主語として使用 頻度の高い文章を結合させることによって、会話 文が構成される。このとき、表題データは文章データと区別するために**〈〉**で囲まれる。

ステップ a 1 で ガイドキー 1 5 が 押 圧 さ れ る と 、 表示部 2 に は第 4 図 (1) に 示 さ れ る 餌 面 が 表 示 さ れ 、 ガイドモードに お け る 日 本 語 か ら 韓 国 語 へ の 日 韓 閉 訳 モード で あ る こ と が 示 さ れ る 。 ステッ

図である.

ステップ 4 (においる 4) においる 4 (においる 4) においる 4 (においる 5 で 4 (ないで 4) にない 4 (ないで 4 (ないで 4) にない 4 (ないで 4 (ないで 4) との 4 (ないで 4 (ないで 4) との 4 (ないで 4 (ないで 4) との 4 (ないの 4) との 4 (な

第5 図は韓国語から日本語へ翻訳する韓日翻訳 モードにおける一様作例を示すフローチャートで あり、第6 図はこれに対応した表示例を示す図で ある。

wi 📣.

BEST AVAILABLE COPY

特開平2-43674(4)

には第6図(1)に示きれる画面が表示され、ガイドモードにおける韓国語から日本語への韓日モードに設定されたことが示される。これ以降ステップ 6 2 ~ 6 4 におけるキー操作およびこれらに対応した表示画面は、第3図および第4図に示される各操作段階に対応しており、韓国語と日本語とが相互に入替わったほかは同様な動作が行われる。

第7回は、翻訳装置1個における動作を説明するためのフローチャートである。

ステップ n 1 では、現在表示部 2 に表示されている文章が既に翻訳処理が結されているか否かが判断される。すなわち、翻訳処理以前の文章が現在表示されていれば、ステップ n 2 で表類データの省略処理が行われ、この後にステップ n 3 で省略処理が結された表題データとともに例文が表示される。

ステップ n 1 で現在表示されている文章が既に 翻訳されていると判断されると、 表題データの省 略処理を行うことなく、 ステップ n 3 に 進んで全 文が表示される。なお、 翻訳以前の表題データの

るようにしたので、表示部に表示される名詞和当語句以外の文章データの表示容量を増大して、表示部の一覧性を高めることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の一実施例が適用される翻訳装置1の電気的構成を示すブロック図、第2回は翻訳装置1の平面図、第3回は日韓翻訳モードにおけるキー操作と説明するためのフローチャート、第4回はこれに対応した表示例を示す図、第7回は翻訳装置1の動作を説明するためのフローチャートである。

1 … 研 択 装 置 、 2 … 表 示 部 、 3 … 中 央 制 御 部 、 4 … キ — 入 力 部 、 5 … 駆 動 回 路 、 6 … リ ー ド オ ン リ メ モ リ 、 8 … ラ ン ダ ム ア ク セ ス メ モ リ 、 1 1 … 翻 訳 機 能 キ — 群 、 1 2 … カ テ ゴ リ キ — 群 、 1 3 … 置 数 キ — 群 、 1 4 … 電 訳 機 キ — 、 1 5 … ガ イ ド キ — 、 3 2 … 例 文 キ — 、 3 3 … 翻 訳 キ —

代理人 弁理士 西教 圭一郎

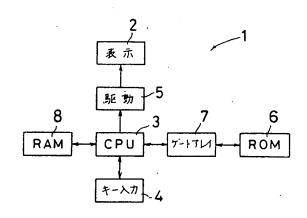
文字数が予め定める数未満であれば省略処理は行われない。

このように研訳以前において、例文を構成する表題データの文字数が予め定める数以上であれば、これを当時処理して表示するようにしたので、表題データ以外の文章データの表示容量を増大することができる。このため、全文の内容を判別することができる。また、研訳した後では、、年時処理は行わず、操作者あるいは第三者に正確な文章を伝達することができる。

なお、本実施例においては、日本語および韓国語間における研訳処理に関連して説明したけれども、本発明は他の言語間においても容易に実現することができる。

発明の効果

以上のように本発明に従えば、一言語にて名詞相当語句を含む文を表示する場合、この名詞相当語句の表示容量が予め定める表示容量以上であれば、この名詞相当語句の一部分を省略して表示す

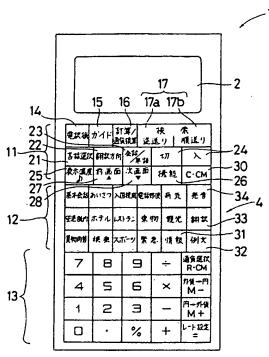


第1図

a to

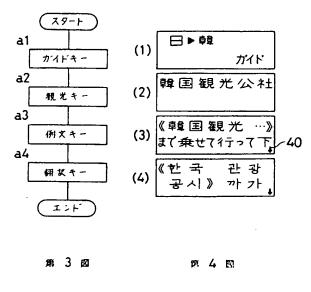
BEST AVAILABLE COPY

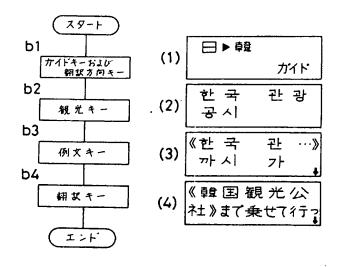
特開平2-43674(5)



第 2 炒

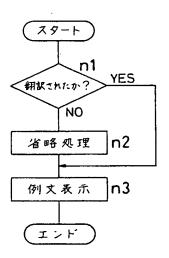






第 5 図

第6図



第 7 図